

WebMapによる土地改良区の資産評価データの閲覧について紹介します

今回紹介する団体:香川県土地改良事業団体連合会

取組概要

(概要)

これまでには、土地改良施設のGISデータを有効に活用できていなかったがWebMapを用いることでGISデータを有効活用し、維持管理にかかる労力を軽減することができるようになった。

(内容)

資産評価データ整備事業で土地改良施設のGISデータを整備したが、各土地改良区に水土里情報システムの導入が進まなかつたため、整備したGISデータを施設の維持管理に有効活用できていない状況であった。

香川県土地改良事業団体連合会では、水土里情報システムを用いてGISデータからWebMapを作成した。WebMapを利用することで、GISデータに登録された土地改良施設を地図上に表示させ、拡大縮小することで詳細な施設の位置を容易に把握することができる。また、施設毎の諸元や補修履歴といった属性データも同一画面上に表示することができるので、維持管理が容易になった。WebMapは各土地改良区に割り当てているユーザーIDとパスワードで香川県土地改良事業団体連合会のHPから閲覧可能である。

香川県土地改良事業団体連合会はこれからも施設諸元や補修履歴等の集約を進め、WebMapを有効に活用することで、維持管理にかかる労力の軽減に努めていく。

The left screenshot shows the homepage of the Midori Information System. It features a large map of a rural area with various land parcels. Below the map are several buttons for different functions like 'Water Conservancy Construction Management', 'Land Reclamation Construction Management', and 'Irrigation Construction Management'. At the bottom, there are two main buttons: 'WebMap & Download (Exclusive Use)' and 'WebMap & Download (Exclusive Use / Shared Use)'.
The right screenshot shows a login page titled 'Water Conservancy Information MIDORI INFORMATION'. It has fields for 'User Name' and 'Password'. A message at the top right says 'This site can be accessed by logging in'. Below the message, it says 'https://www.midorinet-kagawa.or.jp' is required for authentication. There are also 'Sign In' and 'Cancel' buttons.

(連合会ホームページ～ログイン画面)



取組による効果

WebMap作成時には、香川県内102土地改良区（土地改良区連合を含む）に希望調査を行っており、77の土地改良区がWebMapに参加し、施設の維持管理等に利活用している。

また、WebMapを契機に水土里情報システムの導入に関する問い合わせも寄せられている。

今後の活用予定

- ①各改良区毎ではなく会員で共有できる施設のWebMapの公開
- ②クラウドを利用した施設毎のデータとの連携および管理

GISシステムのバージョン情報

QGISver3.37

■お問い合わせ先

香川県土地改良事業団体連合会 会員支援課 087-832-7140